



たんぽぽ

4月8日(水)は始業式の予定だったのですが・・・

新型コロナ・ウィルス!! 今年になって、何度、この名前を、耳にしたことでしょうか。臨時休校は延長され、ついに5/6(水)までになってしまいました。皆さんは『今、私は、入院中なんだけど!!』と、ほんとに心配している事でしょうか。また、反対に、ここにいれば、安心。そう、思っている人もいるでしょう。学校はどうなっているんだろう。みんなも学校に行けないでどうしているんだろう?そんなこと考えている人もいるでしょう。心配し始めると止まらなくなってしまいますね。こんな時だからこそ、遊びの天才といわれる、小・中学生の皆さんの出番ではないでしょうか。ちょっとした材料や道具を、遊び道具に変身させたり、年齢に関係なく仲間に入れてあげて、いっしょにできるゲームをベッドの上でしてみたり、遊びのプロフェッショナルとしての腕前を120%発揮して欲しいと思います。



昨年度の始業式から

北里学級の先生の懐かしい自己紹介!から・・・

- 原 先生・・・入院して辛い思いや寂しい思いをしているお子さんにとって、楽しくホッとできる場所、あたたかい場所になるようにしていきたいです。宜しくお願いします。
- 源田先生・・・始業式で学級歌「みんな仲間だ」をクラスのお友だちと歌いたかったです。この一年間、みんな仲間だ、いつでも仲間だ、という思いで頑張ります。
- 小林先生・・・大ベテランの先生の後を継いで中学部を担当させていただきます。毎日が新しいことばかりですが、小学部の先生方にお力をお借りしながら頑張ります。宜しくお願いします。



クラスの仲間と勉強できるよ!

46年前に北里学級ができました。病気や怪我で入院中に、学習ができる施設です。3教科を重視して授業を進めますが、歌を歌ったり、楽器を吹いたり、作品を作ったりもできます。また、授業以外に、構内散歩、団子作り、お楽しみ会(保育士主催)などの活動も計画しています。

保護者の皆さまへ 在籍校と北里学級と連絡がとれます。

現在、相模原市内の小・中学校では週1回程度、学校登校日を設定しているところが多い様です。(学年ごとの時間差登校や、クラスごとの時間差登校が生まれ、学校に居られる時間も短いです)学級通信や様々な提出書類、各教科の宿題などの集配で、すぐに下校時間になってしまい、なかなか担任の先生とゆっくりとお話することが難しいです。児童・生徒のみなさんの入院後の様子など、どの担任の先生も心配されていることでしょうか。北里学級から小・中学校の担任の先生と連絡をとることが可能です。(現在、先生方は在宅勤務や時間差出勤です。すぐに連絡を取れないことも予想されます。)何かお手伝いできる事があるかもしれません。ご相談ください。